

2月27日、いなべ市藤原町鼎地区の第7回活動を行いました。

前回までに取材を行った「かなえのあたりまえ10選」の情報発信に備え、午前中は女性部の方々と案山子の設置や、地区内にある既存看板等の整備を行いました。

昼食後、前回の活動を踏まえ、学生から提案された情報発信方法をベースに地区といなべ市で検討いただいた情報発信の内容を説明していただきました。この中で、地区では、今後の情報発信のキーワードを「花と案山子」とし、とくに案山子を核としていく方向を打ち出されました。

午後の部は、県内外から多くの方々が訪れたときにスムーズに地区を周遊していただきたいという地区の方々の要望から、学生による看板づくりを行いました。

看板作製は、地区の看板作製名人の指導のもと、地区の雰囲気が一変するすばらしい作品が完成しました。

学生からは、地区に自分が作製した看板が設置され、大変光栄だ。地区の方々からは、学生さんが作製してくれた看板をしっかりと守っていきたい。という声をいただきました。

次回は今年度最後の活動になりますが、地区のシンボルである案山子を上手く活用しながら、少しでも鼎地区の活性化につながるよう、支援していきたいと思います。



案山子の設置



看板作製の様子



看板設置の様子



看板完成